

平成 22 年度第 2 回幹事会報告

2010 年 7 月 21 日
於：大阪労災病院

[出席者]

事務局長 (林 伴子)

幹 事 (井上智奈美、川野真樹、佐藤道子、
武田昭子、寺澤裕子、藤原純子、
増田 徹、松井美抄枝、山口智子)

[各部からの報告事項]

■事務局

(1) 会員異動

鳥取県立中央病院の担当者が急に退職した。
入会の是非について再検討したい。

(2) 第 81 回日本医学図書館協会総会

日本医学図書館協会総会 (2010/05/28~29)
へ、同協会に個人会員加盟をしている当協議会
会員を派遣した。

(3) 第 1 回交流会 in 京都

第 1 回交流会 (2010/06/20) を京都駅前のホ
テル法華クラブで開催した。参加者数は 16 名
(会員 15 名、購読会員 1 名)。

(4) 会費納入状況

2008 年、2009 年ともに会費未納の機関が 6 機
関あり、両年とも同じ機関である。督促方法を
検討したい。

(5) 総会報告書の平成 22 年度予算の修正

予算案の会費金額の記載間違いを修正した。

■研修部

(1) 第 30 回勉強会

日時：2010 年 7 月 24 日(土) 14:00~17:00

場所：奈良社会保険病院 図書室

プログラム：

1. 近畿病院図書室協議会について
2. 病院図書館の基本業務 (保管と整理)
3. Kinki Webcat の使い方
4. 文献入手 (ILL) について

(2) 第 122 回研修会

日程：8 月 23 日~28 日頃を予定

場所：学校法人 大阪滋慶学園
大阪ハイテクノロジー専門学校

プログラム：

1. JST のデータベースの使い方 (JDreamII)
 2. バーコード作成ソフト
 3. PubMed
 4. 最新看護索引
- (3) 夜間勉強会について

8 月の研修会後、9~12 月の間に夜間勉強会を
開催する方向で企画する。

会場は 8 月の研修会場と合わせて交渉中。

テーマは実務に即した内容で、PubMed など。
内容は今後研修部会で企画。

(4) 平成 22 年度近畿地区医図協・薬図協・病図
協共催シンポジウム (窓口：林氏)

2009 年度は新型インフルエンザにより開催で
きなかったが、今年度は神戸大学が担当館と
なっている。11 月頃に「ガイドライン」をテ
マに開催する方向で、神戸大学が企画している。
これまでの開催で、研修部が当日の受付や会場
の手伝いを担当しているの、詳細決定後、会
員に案内する。

■会誌編集部

(1) 会誌発行状況

29 巻 3 号 2010 年 7 月下旬発行。

29 巻 4 号 2 校作成中。8 月下旬に発行予定。

30 巻 1 号 初校作成中。

30 巻 2 号 原稿はほぼ集まっている。

30 巻 3 号 特集は「図書館の PR」に決定。

(2) 次回の編集会議

2010 年 10 月 16 日 (土)、藍野大学にて開催
予定。

(3) 30 巻発行記念

記念品は「マウスパッド」に決定。デザイン
は松尾氏。

30 巻 1 号のみ、「病院図書室」時代の表紙を
復刻する。

■統計調査

(1) 平成 21 年度 統計調査について

今回は「詳細」調査にあたる。

調査用紙の試案を作成し、幹事会メールにて回覧(07/12)。7月末日まで意見を募り、8月初旬修正版をメールにて回覧予定。承認が得られれば確定とし、8月中旬に印刷・発送作業を行う。

今回も継続した調査結果が残せるよう大幅な項目変更はしていないが、前回調査結果を受け、一部項目の入れ替えや選択肢の変更などを少々行った。

1) 構成の再確認

・結果をまとめやすいよう若干入れ替えた。

2) 項目の見直し・重複項目の洗い出し

・選択肢の見直し(前回ゼロ回答項目を削除、一部回答方式を変更)。

・新規項目の追加(会員意見などにより)。

調査用紙の発送時、「受領通知書」を同封。受領確認を兼ね、回答提出の意思を問う。

目標回収率を67%とする(平成19~20年度平均66.8%)。

(2) 今後の予定

8月中旬	用紙発送
8月末日	受領通知書締切
9月末日	締切
10月中旬	未提出施設への督促
10月末日	最終締切 集計開始
2月上旬	報告書送付

■ホームページワーキンググループ

(1) 仮 URL のお知らせ

<http://www.hosplib.info/test/index.html>

掲示板に投稿中の10件がトップページに表示されるようになった。

改善点や不具合は随時担当に連絡する。

8月10日に第一次公開を予定し、その後随時変更していく。

(2) 今後の予定

1) 各部ページ、掲示板、雑誌譲渡コーナーの見直し

各部ページについては、幹事会当日にヒアリング。

雑誌譲渡コーナーについては、単独で設けず掲示板に「譲ります」など項目をつけ利用する。

2) 会員向けのお知らせ

ホームページリニューアルの広報と会員ログインIDの通知を統計調査報告用紙(8/15頃発送)に同封するため8月10日までに準備する。

会員ログインIDは全会員同一のものとし、年一回4月に変更する。

(3) メールアカウントの追加報告

アンケート回収用に「enq@hosplib.info」のメールアドレスを追加設定した。

■目録サポートチーム

(1) Kinki Webcat 改修について

2010年5月24日に改修。

(2) 改修内容

1) 施設No.とILL担当者欄を新規に作成する。

ILL担当者枠の入力はあらかじめ図書室担当者を表示、変更施設は自施設で修正入力。

2) 送付方法の選択項目を変更する。

普通郵便→普通便、速達郵便→速達便に変更した。FAX送信については従来通りプルダウンメニューに加えなかった。

3) 申込書にILL担当者を表示させる。

4) 申込書・通知書をプリントアウト時に、はがきサイズになるよう変更する。

5) 通知書に受付施設を自動的に表示させる(作成後に削除可能)。

6) 所蔵雑誌修正画面に移動ボタンを追加する。

7) Nacsisのリンク表示を雑誌検索画面に追加する。

8) メディカルオンラインの導入施設のデータ収録および一括登録を行う。

(3) 改修に伴うトラブル

PDFの依頼日・依頼No.の欄が狭いため、十分な広さに修正した。

(4) メディカルオンライン

登録施設数が11から12施設へ増加した。

メディカルオンライン収録論文になっていない(アブストラクトのみ掲載)文献への依頼があるため、ホームページに注意文を掲載して対応する予定。

(5) 目録サポート部会

7月3日(土) 京都第二赤十字病院にて開催。

目録 Web ページを見直し、Q&A への追加やメディカルオンライン利用の注意事項を掲載することを検討した。注意事項の掲載はホームページリニューアル後に行う。

平成 22 年度活動としては、部員の補充、特に書誌マスタ作成への協力部員の補充を目指す。また部員ではなくともモニター員として近畿圏の会員に参加を呼びかける。現在、Kinki Webcat を多用している部員がいないため、実際の使用感を確認することを目的とする。

また目録サポートチームの活動(Kinki Webcat の変遷)についてまとめることを検討した。

[協議・決定事項]

■事務局(総務・会計)

(1) 入退会について

鳥取県立中央病院の入会を保留する。新たな担当者が確実に配置され、当協議会の義務(目録提出、統計報告、相互貸借など)を果たす環境が整ってから入会を認める。

名簿への掲載、Kinki Webcat へのログイン権などの権利も中止する。

(2) 会費未納機関への対応

2008~2009 年度未納の 6 機関に対し、権利(ログインパスワード、会誌送付、研修会参加費無料、ニュースレターの配信)の中止と退会勧告を含めた会費督促を行う。

督促作業は会計の林氏が主に行う。また林氏は、すべての会費未納機関のリストを作成し、今回の幹事会に提出する。

請求書が担当者に届いていない場合もあるため、宛名シールの宛先を確認する。また当協議会からの配布物に貼付する宛名シールの宛先に部署名や担当者名が記載されているか、各担当

者は確認する。

(3) 会費請求作業の簡便化

請求書の作成作業に Word の差し込み印刷を利用する。

納入状況の確認に振込通知書を同封する。振込通知書の書式はホームページにも掲載する。

口座確認を容易にするためインターネットバンキングを検討する。

会長交代などにより名義変更が生じた場合、口座を新規開設することで手続きの簡便化を図る案が出た。実際に会長が交代するときに再度検討する。代替案も調査する。

(4) 第 2 回交流会

第 2 回は神戸で開催する。会の名称は「第 2 回交流会 in 神戸」

2010 年 9 月末~10 月頃を予定。詳細はメール上で検討する。寺澤氏が会場を調査する。

(5) 次回幹事会

2010 年 10 月頃、大阪労災病院にて開催予定。

■会誌編集部

30 巻 1 号に「地域医療支援アンケート」を同封することを承認する。

30 巻 4 号で当協議会の 35 周年企画をすることを承認する。各部部長は編集部の求めに応じて過去 10 年の活動記録を提出する。

30 巻 3 号の特集で会員から「利用案内」を募集することを承認する。ニュースレターやホームページ上で募集する。

医学図書館協会からの継続教育のお知らせをニュースレターで配信する。間に合えば会誌にも掲載する。

■統計調査部

受領通知書の書式をホームページに掲載する。

■ホームページワーキンググループ

現在、下記修正依頼内容を業者に伝えている。

(1) TOP ページ

・文字サイズ変更をしてもお知らせと掲示板の自動更新部分のサイズが変わらない。

- ・会員ログインバーが表示されていない。
 - ・掲示板のスパム対策を徹底し、迷惑メールがTOPページに表示されないようにする。
 - ・病気や治療に関する情報サイト→別のサイトにリンクさせる。
 - ・からだところの情報センター→アイコンで表示する。
- (2) 各ページ共通
- ・Backキーをつける。
 - ・TOPページに戻れるよう表示する。
 - ・別ウインドウで開くようにする。
- (3) KHLAの紹介ページ
- ・KHLAとは…Kinki Hospital Associationの略称です。→強調、Libraryが抜けている。
 - ・Kinki Webcat 所蔵確認のアイコン→きれいに表示されるものと差し替える。
- (4) 出版案内のページ
- ・サイドバーと重複するので会誌の表紙を削除する。
 - ・会誌購入方法を明示する→編集部へのお問い合わせメールにリンクさせる。
 - ・バックナンバーをメディカルオンラインにリンクさせる。
 - ・最新号の目次を表示する。
 - ・各種申請用紙にある「投稿規程」「原稿送付用紙」を編集部のページへ移す。
- (5) 所蔵雑誌目録 Web版のページ
- ・Q&A → Kinki Webcat に関する Q&A に変更する。
- (6) 教育研修活動のページ
- ・勉強会、研修会の各ページの該当する項目から会員限定の研修会配布資料ダウンロードページへリンクする項目をつくる。
- (7) 会員名簿のページ
- ・承諾が得られた機関のみリンクをはる。
- (8) 各種申請用紙のページ
- ・内容ごとに整理する。
- (9) Q&Aのページ
- ・KinkiWebcat Q&A に変更する。
 - ・一般的な Q&A を別に設ける。
- (10) 掲示板のページ
- ・一般の方も利用できるようにログイン画面をはずす。投稿内容によって「全体に公開」「会員限定」と区別し、「会員限定」の内容を見る場合はログインするようにする。
 - ・投稿内容の有効期限をつける。
 - ・ペンネームでも投稿できるようにする。
- (11) リンク集のページ
- ・内容ごとに整理する。
- (12) 会員限定のページ
- ・研修会配布資料が入手できるようにする。
 - ・会員の交流ができるような書き込みができるようにする→掲示板の機能を利用する。
 - ・交流会の写真が掲載できるようにする。
- (13) 掲示板の機能について
- ・投稿時に内容項目を分ける機能をつける。「教えてください」「お知らせします」「譲ります」「譲ってください」「お願いします」など。
 - ・投稿時に「全体に公開」「会員限定」と区別できるようにする。「会員限定」の場合は件名前に鍵マークなどを表示し、TOPページに表示された時に「会員限定」だとすぐわかるようにする。
- (14) お問い合わせのページ
- ・各部宛のメール件名に【ホームページからの問い合わせ】と表示するようにする。
- 目録サポートチーム
- ・ニュースレターでモニター員を募集する。
 - ・目録サポートチームの活動（KinkiWebcatの変遷）は、会誌の35周年企画に投稿する。